



各 位

平成 18年 2月 14日

会社名 コスモ石油株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 木村 彌一  
 (コード番号 5007 東証・大証・名証 第1部)  
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 赤松 邦春  
 TEL (03) 3798 - 3101

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17年 11月 15日の中間決算発表時に公表した平成 18年 3月期連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

#### 1. 平成 18年 3月期連結業績予想数値の修正(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17年 11月 15日 発表)	2,550,000	93,000	44,000
今回修正予想(B)	2,650,000	117,000	60,000
増減額(B - A)	100,000	24,000	16,000
増減率	3.9%	25.8%	36.4%
前期(平成17年 3月期)実績	2,154,558	63,175	26,414

#### 2. 平成 18年 3月期個別業績予想数値の修正(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17年 11月 15日 発表)	2,350,000	49,000	30,000
今回修正予想(B)	2,490,000	73,000	45,000
増減額(B - A)	140,000	24,000	15,000
増減率	6.0%	49.0%	50.0%
前期(平成17年 3月期)実績	1,964,962	41,736	13,705

#### 3. 理 由

上記業績予想修正の主な要因は、前回想定(平成 17年 11月 15日公表時)と比較し原油価格が高騰したこと(今回想定 第4四半期:原油 58.0\$/b, 為替 115.0¥/\$)に伴い、たな卸資産の総平均法による在庫評価の影響で売上原価が押し下がる(前回想定 240億円 今回想定 420億円、前回想定比 180億円)ことによるものです。

売上高については販売価格が上昇したことにより、連結で 2兆 6,500億円程度(前回想定比 1,000億円増加)、個別で 2兆 4,900億円程度(前回想定比 1,400億円増加)となる見込みです。経常利益は連結で 1,170億円程度(前回想定比 240億円増加)、個別で 730億円程度(前回想定比 240億円増加)、当期純利益は連結で 600億円程度(前回想定比 160億円増加)、個別で 450億円程度(前回想定比 150億円増加)となる見込みです。

(注)上記の業績見通しにつきましては、現時点で得られた情報に基づいて作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があることにご留意下さい。

以 上